

令和 2 年度東日本役員総会

議事録

会議の開催にあたって、権限の審査が行われた。今年度の役員総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によりオンラインにて行うこととなった。出席者については例年通り各大学の代表者の方に出席して頂くという形ではなく、会長・副会長・理事長・副理事長・常任理事・理事・監事の先生方、及び、常任幹事、代表委員のみで行い、全日本学生体操連盟 理事長・副理事長・常任理事・理事・監事の先生方には陪席していただく形になったため、各大学には委任状の提出をお願いした。総議決権数 100 に対して、出席数 18 名、委任状 66 (大学:50、先生方・学生幹事:16) があり、今回の会議は有効議決権数が過半数に達しているためこの会議は成立することが確認された。

1. 報告事項

下記の議題について、本部からの説明があり、いくつかの文言等の修正の後、承認された。

- ① 令和 2 年度関東学生体操連盟事業報告について
- ② 令和 2 年度関東学生体操連盟会議報告について
- ③ 令和 2 年度関東学生体操連盟優秀選手の認定について
- ④ 新加盟及び脱退について

2. 協議事項

- ① 令和 2 年度新役員について
- ② 令和 2 年度年間事業計画（案）について
 - ・協議事項①②について、文言等の修正の後、承認された。

③ 各大会要項案について

- 1) 第 36 回東日本学生体操競技グループ選手権大会要項（案）について
 - ・「7. 競技方法(1)」の変更規則の削除について協議された。結果として、変更規則を用いているのは関東支部のみであること、変更規則と一般ルールでそこまで違いがないことから、変更規則を削除して一般ルールを適応するように修正する。
- 2) 第 54 回東日本学生体操競技選手権大会要項（案）について
 - ・「14. 第 75 回全日本体操競技選手権大会出場について(3)」において、昨年度の変更点が反映されていなかったため、二部校の男子の個人通過選手の出場資格を修正する。
- 3) 第 54 回東日本学生新体操選手権大会要項（案）について

- ・「13.参加申し込みについて」の撮影申請については新型コロナウイルスの状況次第で今後変更の可能性があることが確認された。
 - ・観客の有無に関しては、参加人数や会場規模を考慮して、無観客で行う方向で考えている。
 - ・審判の先生方の宿泊先を、全日本にならって一つにまとめるかということが協議された。昨年のアンケートや今回出席された先生方の賛成によって、宿泊先をまとめることが可決されたため要項を修正するようにする。また、宿泊の予約に関して常務理事、理事の意見も傾聴しながら、新たな形を検討していくこととした。
 - ・オンライン配信に関しては、昨年の改善策も含め配信を検討していくこととした。
- 4) 令和3年度関東学生新人体操競技選手権大会
令和3年度関東学生体操競技交流大会要項(案)について
- ・採点ルールに関して一般規則に変更するか協議された。結果として、今年度は変更規則のままで行い、来年度以降の総会等で再度検討するようにする。

5) 第26回東日本学生新人新体操選手権大会

第18回東日本学生新体操交流大会要項(案)について

- ・期日・会場は未定であるが、全日本学生新体操選手権より後に行う予定であることが確認された。

④ 令和2年度決算報告及び令和2年度予算(案)について

- ・会計監査について、監事の先生より適正に処理されたことが報告された。

⑤ 諸規則改正案について

- ・今回は諸規則改正を行わないため協議はされなかった。

3. その他

① 会計について

会計組織について、常務理事、全日本学生体操連盟 理事の意見も傾聴しながら検討していくこととした。

以上